



大津町男女共同参画推進懇話会 前会長

にしじま よういち
西島 洋一さん

大津町で男女共同参画都市宣言を
すると決めてからは、お金をか
けない「手作りの式典」を目指しました。
大津町女性の会の皆さんと一緒に準備
することができて、とても良かったと
思います。

都市宣言の内容は会議を重ねて全員
で作上げたものです。都市宣言を行
うことができたのは、これまでの懇話
会の人たちが基礎を築いてきたからだ
と思っています。今後も懇話会の皆さん
には男女共同参画のまちづくりを進
めてもらい、より良い大津町にしてほ
しいですね。



大津町女性の会

会長
さかもと まさみ
坂本 晶江さん

女性の会にはいくつかのグループ
があり、会員は毎年研修を開催
して感性や知識を磨き、それぞれの目
的でそれぞれの活動をしています。「女
と男のつどい」や「菜の花コンサート」
などの活動を続けてきたことは、大き
な自信になっています。

「菜の花コンサート」は今年で6回
目の開催になります。多くの仲間たち
が頑張っているおかげで、継続して活
動をすることができています。そのよ
うな多くの「女性の輝き」を見てもら
うことが、大津町の男女共同参画の推
進になっていると思っています。

大津町男女共同参画都市宣言

大津町は、古より宿場町として栄えた大津街道にあり、今ではJR
豊肥本線、阿蘇くまもと空港を擁し、県内随一の工業地域として発
展を続けています。また、四方を流れる白川は肥後平野を潤し、農
業へのチャレンジを支えています。東に、雄大な阿蘇山を望み、北の、
歴史ある矢護山は、町民の勇気と誇りの源です。

私達は、次世代の子ども達に、この ゆたかな自然に育まれた 文化
や伝統を継承し、人を愛する心を伝えていく使命があります。お互い
を認め合い 支えあって、心ゆたかで 活気にあふれ、夢が叶うまち
をめざして、大津町は、ここに、『男女共同参画都市』を宣言します。

- 一. わたしたちは 一人ひとりが自立し 自分らしく
生きいきと暮らすことが できるまちをつくります
- 一. わたしたちは 一人ひとりが個性と能力を発揮し
あらゆる分野で男女が対等なパートナーとして
参画できるまちをつくります
- 一. わたしたちは 平等教育をすすめて すべての人々の
人権を確立するまちをつくります
- 一. わたしたちは 家庭で 地域で 学校で 職場で
男女がともに助け合いの心を持ち お互いを尊重しあ
い 喜びも責任も分かち合うまちをつくります
- 一. わたしたちは世界の共通認識である「平和・平等・環境」
に協調するまちをつくります



男女共同参画都市宣言

それは 共に

女性の輝きを

大津町女性の会

大津町女性の会は、平成6
年に結成。女性のみで構成さ
れ、会員数は千人を超えます。
結成時からほぼ毎年行われて
いる「女と男のつどい」を主
催し、男女共同参画を推進す
るために日々活動を続けてい
ます。菜の花を使った菜の花
プロジェクトや会員が参加し
ての研修会、最近では3月20
日に開催された「菜の花コン
サート」も記憶に新しいとこ
ろです。

そんなさまざまな活動を通
して男女共同参画を進める女
性の会の皆さんは「男女共同
参画宣言都市記念式典」を開

都市宣言への覚悟

都市宣言までの軌跡

大津町で「大津町男女共同
参画宣言都市記念式典」が行
われたのは、平成23年2月6
日のことでした。ほりだし劇
団の演劇「甘がき 洪がき
あおしがき」のオープニン
グで始まった式典は、町長の
あいさつや来賓祝辞、標語の
表彰式などの全てが男女共同
参画について考えるきっかけ
を与えました。記念講演では、
潮谷義子さん(前熊本県知事)
が「男女に輝き、共に生きる」
をテーマにした講演で思いを
語りました。フィナーレは、
町民サポーターで結成された
町民合唱団が「ほっとタウン
大津」を合唱しました。

私たちにできる

大津町男女共同参画推進懇話会

県内外を問わず、多く行わ
れている男女共同参画都市宣
言。大津町が宣言をするきっ
かけになったのは、大津町男
女共同参画推進懇話会の皆さ
んが、益城町に視察研修に

行ったことでした。

同懇話会は、平成2年の設
立以来(当時は「婦人問題懇
話会」)、「男女共同参画社会」
の形成を目指して、町への提
言など多くの活動を行って
います。男女共同参画都市宣言
も懇話会の皆さんは、必要
性を求め続けていました。

大津町男女共同参画推進懇
話会の皆さんは、大津町が男
女共同参画の都市宣言ができ
るように事業を企画しまし
た。平成22年から「人材育成
班」「都市宣言班」「広報班」
の3班に分かれ、それぞれの
メンバーが、都市宣言に向け
て、作業を続けました。



記念式典には多くの人が参加しました

催するに当たり、女と男のつ
どいを開催せずに準備を進め
ることにしました。からいも
フェスティバルでバザーを行
い、収益金を男女共同参画標
語の優秀作品の副賞に使用し
たり、講師の選定をしたりす
るなど、後方から記念式典を
盛り上げました。

長きにわたる思いと多くの
努力があつて、大津町は男女
共同参画宣言都市になりました。
しかし、これは出発点で
す。宣言から1年たった今、
これまでとこれからを大切に
していくことで、町の男女共
同参画はさらに進みます。
次のページでは町のいろん
な状況を見てみましょう。